



「みんなで止めよう温暖化」
市内事業所における、消費電力削減やCO₂削減の取り組みの事例発表。アメリカ元副大統領アル・ゴアの講演を通じたドキュメンタリー映画「不都合な真実」を上映します。

地球温暖化キックオフイベント

てみませんか。

●日時 6月8日(日)

10:00~12:00(開場9:30)

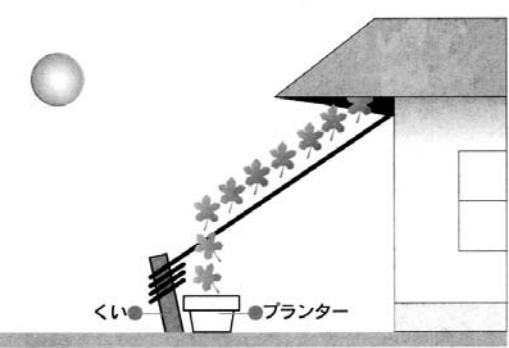
●会場 ルネッサなかと劇場

●入場料 無料

●申し込み・問い合わせ

生活環境課 環境衛生係

TEL 23-11134



つくってみよう!

緑のカーテン

5月~9月は、緑のカーテンキャンペーン期間です

「緑のカーテン」とは、ニガウリ・アサガオなどのつる性の植物をネットなどに這わせ、夏の強い日差しを遮り、室温の上昇を抑えてくれる自然のカーテンのことです。夏場のエアコンの使用を抑えることができればCO₂削減の効果が期待できます。

山口県では昨年度、県内で実証展示を試みたところ、緑のカーテンを設置していない教室との比較で、室内の温度

が最大3度下がる効果が確認されたということです。冷房で室温を3度下げると約3カ月半で約2千円かかるという試算もあります。

みなさんも南向きや西向き窓のある部屋の外に設置してみたいかがでしょうか。

※用意するもの

○種、苗 種から育てる場合、ポリポットなどを使います

○プランター 大きく育てる場合は、深さのある30リットル以上のものがよい

○鉢底石 水はけをよくするために入れます。石などで代用できます

○土 花・野菜用の土

○肥料 苦土石灰、窒素・リン酸、カリなど

○ネット

○支柱 窓を覆う程度の高さのもの(2本程度)竹でも代用できます。このほかに、ジョウロ、ホース、スコップ、霧吹きなどがある

と便利です。

よりくわしくは左記サイトを確認してください。

http://eco.pref.yamaguchi.jp

今、地球が危ない!

6月は環境月間

今、私たち人間や生き物たちを育ててきた緑の地球が、悲鳴をあげています。今年には、CO₂などの削減を定めた京都議定書の「約束期間」の最初の年です。毎日のちよっとしたことが積み重なれば大きな削減効果につながります。まずは、私たちができることを行動に移すこと、身近なところから始めてみましょう。

CO₂削減6つのアクション



①温度調節でCO₂を減らそう!

エアコンや暖房器具に頼りすぎいませんか? 服装一つで、体感温度はすいぶん違います。冷暖房の使用をそれぞれ1℃控えるだけで、CO₂削減に大きな効果があります。



②水道の使い方CO₂を減らそう!

シャワーを1分間出しっぱなしにすると、10リットルもの水が使われます。しかも、お湯にするために使われたガス



③車の使い方CO₂を減らそう!

駐車時のアイドリングを、無意識のうちに行っているか? アイドリング時にも、ガソリンは消費されています。特に車を頻繁に使われる人ほど削減量も大きくなり、ガソリン代も節約できます。1分以上の停車を目安に、エンジン停止を心掛けましょう。



④商品の選び方でCO₂を減らそう!

家電製品を買ったときは、「省エネ性能」に注目してみましょう。エアコン、冷蔵庫、テレビなどの家電製品で、基準を達成している製品にはグリーン省エネラベルが張られています。特に冷蔵庫やエアコンを買い替えの際には、ぜひチェックしてみましょう。



⑤買う物と「マイバッグ」CO₂を減らそう!

買い物の際には、小さく折りたためるバッグを携帯しておけば、買い物袋は不要になります。ムダな包装を持ち帰らないようにしましょう。袋やトレーは、つくるときにもリサイクルするときにもCO₂を出します。過剰な包装は断り、自分の買い物バッグを、当たり前のごくしてみませんか。



⑥電気の使い方CO₂を減らそう!

多くの電気製品は、コンセントにプラグを差し込んであるだけで電力が消費されます。使っていないのに消費される電力を「待機時消費電力」といい、家庭で使われる電気の約10%を占めます。使用しない時はこまめに電源プラグをコンセントから抜くようにしましょう。

■問い合わせ

生活環境課 環境衛生係

TEL 23-11134

ライトダウンキャンペーン

6月21日~7月7日は県内一斉ライトダウンキャンペーン期間です。

事業所や家庭で照明を消してCO₂排出量の削減に取り組みましょう。